

## ●社会福祉学科 専門科目 履修系統図

### 【履修上の留意点】

- 1) 配当学年が3・4年の科目は1・2年の科目の理解を基礎にしています。3年次編入学者も1年目は原則として1・2年の科目のなかから履修してください。
- 2) ただし、たとえば、1年の科目の理解がないと、2年の科目に進めないということはありません。受講しやすいスクーリングから受け、取り組みやすいレポートから提出していった方が通信教育部での学習は円滑に進みます。
- 3) \* 「障害の理解」「生活行動と人体」「介護技術」「障害児の心理」は2018年度までの開講となります。
- 4) \*\* 「レクリエーション概論、レクリエーション実技、レクリエーション事業」は2017年度までの開講となります。

### 通信教育部 社会福祉学科 履修系統図

系統・内容	1年	2年	3年	4年
<b>社会福祉基礎系</b> 「社会福祉基礎系」 社会福祉学に関する基礎的な内容を理解する。 ※社会福祉士・精神保健福祉士共通科目	福祉社会学 福祉心理学 障害者福祉論	社会福祉原論（職業指導を含む） 地域福祉論 福祉法学 医学一般	社会保障論 公的扶助論 福祉行財政と福祉計画 保健医療サービス論	
<b>社会福祉士専門系</b> 「社会福祉士の専門性を学ぶ」 社会福祉士として福祉の現場で活躍できる基本的実践力を育てることを目指し、福祉の変遷と現代社会における福祉の課題を理解し、福祉の現場をより多く体験していく。 ※社会福祉士指定科目	児童・家庭福祉論 高齢者福祉論 介護概論	社会福祉援助技術総論 社会福祉援助技術論A 社会福祉援助技術論B 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習A 社会福祉援助技術実習指導A ※スクーリング受講は3年次以上	社会調査の基礎 福祉経営論 就労支援サービス論 社会福祉援助技術演習B	社会福祉援助技術演習C 社会福祉援助技術実習指導B 社会福祉援助技術実習
<b>精神保健福祉士専門系</b> 「精神保健福祉士の専門性を学ぶ」 精神保健福祉士として医療・福祉の現場で活躍できる基本的実践力を育てることを目指し、福祉の変遷と現代社会における福祉の課題を理解し、福祉の現場をより多く体験していく。 ※精神保健福祉士指定科目		精神保健福祉の理論 精神保健福祉援助技術総論Ⅰ 精神保健福祉のサービス 精神保健福祉援助技術総論Ⅱ 精神保健福祉援助技術各論 精神障害者の生活支援システム 精神保健学 精神保健福祉援助演習A	精神保健福祉の制度 精神医学 精神科リハビリテーション学 精神保健福祉援助演習B 精神保健福祉援助実習指導A 精神保健福祉援助実習A	精神保健福祉援助演習C 精神保健福祉援助実習指導B 精神保健福祉援助実習B

